

2003
10

■編集 西区役所総務企画課広聴係
〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~226
FAX 612-5264

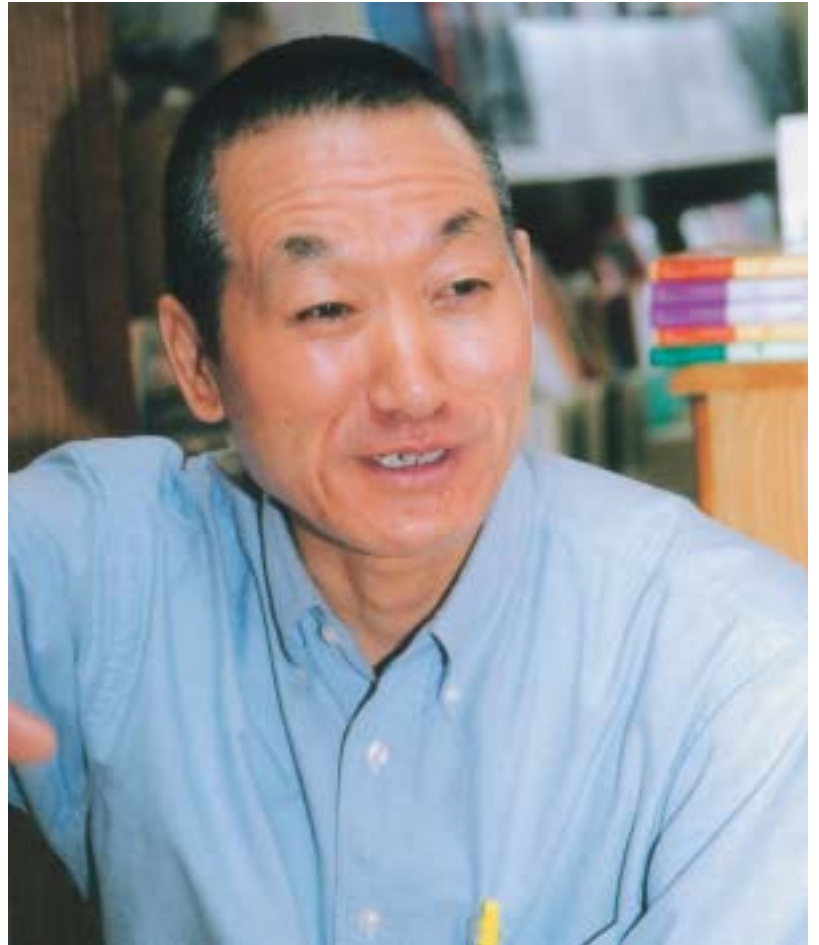
○西区広報番組「西区情報プラザ」
FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

○西区ホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/nishi/>



「売るといふより、多くの親子に良い絵本に出会ってほしい」。文化や福祉、子どもに関する仕事をするのが夢だったという、西区在住の青田正徳さん。十五年間児童書専門店の販売代理店に勤めた後平成六年四月に西区西野で絵本専門店を開業、八年十月に店を手稲区新発寒に移転しました。

民家を改装した小さな店の中には靴を脱いで上がれるので、本を買いに来た客は、畳の上でゆっくりとくつろぎながら本を選ぶことができます。



まちの人

親子と一緒に絵本を読んで、物語の感動を分かち合っほしい。

店内の約二千五百冊もの絵本は、全て青田さん自身が厳選した本です。

絵本を選ぶコツは「まず文章は読まずに絵だけを見ます。絵本はひたすら絵が大事。絵を見て面白そうなら、戻って文章を見てみる。そうすると良い絵本に出会えます」と青田さん。読み聞かせをする人自身が気に入った本を選ぶと、面白いと感じた思いが聞いている子どもにも伝わっていくとも言います。

「読み聞かせをすることで、読んでいる親は優しい気持ち

ちいさなえほんや「ひだまり」代表

あおた まさのり
青田 正徳さん (51)

■ ちいさなえほんや ひだまり
手稲区新発寒3条4丁目3-20 TEL695-2120
営業時間：午前10時~午後7時（火曜定休日）

になります。そして、聞いている子どもは優しい声で読まれる音の響きが心地よく、自分が愛されていることを知ることが出来ます。取材当日も、次々と絵本を取り出しては、一つ一つ読み聞かせをするように熱心に説明してくれた青田さん。店に長居をする客が多いというのは、こんな青田さんの人柄のためでもあります。



▲昨年の浦河町での子育て・絵本講演会。月に何度か絵本の講演会の講師も務めています。